

令和8年度神奈川県職員採用選考の案内と 船舶職の紹介

神奈川県職員採用選考（船舶職（航海））のご案内です

令和8年度神奈川県職員採用選考の詳しいご案内は
こちらの神奈川県職員採用選考のお知らせ（船舶職）ページで確認
をお願いします。

URL

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/a2d/evt/senpaku2026.html>

QRコード





【配属先】 船舶職に採用後、いずれかの船舶に配属されます

水産技術センター（三浦市） 漁業調査指導船「江の島丸」 105トン

水産技術センター（三浦市） 漁業取締船「たちばな」 33トン

水産技術センター相模湾試験場（小田原市） 漁業調査指導船「ほうじょう」 19トン

※ 漁業取締船へ配属された場合は、1年経過後に漁業監督吏員となります。



神奈川県水産技術センター

お問い合わせ

職場見学歓迎します。
神奈川県三浦市三崎町城ヶ島養老子

TEL: 046-882-2311 FAX: 046-882-3790



神奈川県

KANAGAWA

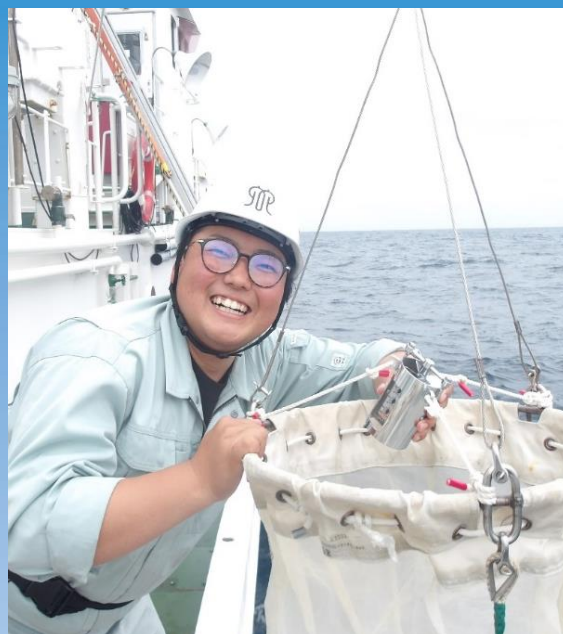
「職業」を決めることは、その人にとって、とても大きな決断です。
神奈川県民のために、次の世代のために、豊かな海を引継ぐ仕事をしませんか。
船舶職員はやはり職場の生の声が重要ですので、お届けいたします。
勤務している職員をご紹介します。

若手職員

漁業調査指導船「江の島丸」 甲板員

2022年入庁 長谷川 光

神奈川県立海洋科学高校卒業
前職 漁業調査指導船「ほうじょう」 甲板員



神奈川県の船員になって良かったところ

基本的に土日祝日は休み。

若手船員でも、出港予定のない日などは、年休を取りやすく、長くても一泊二日の航海のため、ほとんど毎日帰宅する事ができる。

また、漁業調査や資源調査等を通して東京湾や相模湾など、神奈川の海における試験、研究に貢献することができる。

メッセージ

本船は、士官の方もベテラン船員の方も優しく仕事を教えてくださるので、若手船員もとても働きやすい職場です。

また、船内で出る賄いもとても美味しいです。

若手職員

漁業調査指導船「江の島丸」 甲板長

2018年入庁 鶴島 渉

国立清水海上技術短期大学校卒業
前職 漁業調査指導船「ほうじょう」 甲板員



神奈川県の船員になって良かったところ

神奈川県沿岸をはじめ周辺海域での調査業務は、漁業者への情報提供・資源管理・漁業防災などに役立てられております。常日頃、職場の人以外と接する機会は少ないですが、縁の下での力持ちのように、生まれ育った神奈川県の海を守る業務に携わることが出来てうれしく思っております。

メッセージ

福利厚生が充実している点も大きな魅力です。公務員として規律を守るべきであるのはもちろんですが、同時に職員として守られていると感じることが多くあります。私は子供が生まれた際に、約4か月間育児休業を取得させていただきました。

上司同僚の皆様が快くフォローしてくださったため、安心して家庭を守ることが出来ました。船員として船や海に携わりながら、公私ともに時間を大切に使える貴重な職場だと思っております。

続いて女性船舶職員、「江の島丸」船長をご紹介します。

女性 職員

漁業調査指導船「江の島丸」機関員

2024年入庁 駒田 亜沙子

国立波方海上技術短期大学校卒業
職歴 民間企業



神奈川県の船員になって良かったところ

海の水産資源を守るために船員としてその一端を担うことができます。周りの先輩職員が仕事を1から教えてくれるので船舶の運航に必要な技術を身につけることもできます。朝は基本的に7時に出勤するので慣れるまではキツイと感じましたが今となっては仕事終わりにまとまった時間がとれるので私には合っています。

メッセージ

公務員なので一般的な船舶のように高収入ではありませんが安定しているので計画は立てやすいです。休暇は年間120日以上ありますが就職先を決めるときは労働条件だけでなく職場の雰囲気も大事な要素になるのではないのでしょうか。船内をご案内できますのでお気軽に神奈川県水産技術センターまでご連絡ください。

船長

漁業調査指導船「江の島丸」船長

1991年入庁 成瀬 政博

神奈川県立三崎水産高等学校卒業
(現 神奈川県立海洋科学高等学校卒業)
前職 漁業調査指導船「江の島丸」一等航海士



神奈川県の船員になって良かったところ

長期航海無し(日帰り又は一泊二日)
出港予定のない日は年休が取りやすい。
(江の島丸職員の平均年間年休取得率90%以上
* 年間の年休20日として)

公務に必要な資格を公費負担で取得できる。
(潜水士、クレーン等)

各種調査により毎回、違う海域に行ける。
船舶職員の異動先は、勤務地が三浦市と小田原市なので、将来を見据えて28歳の時にマイホームを買い、58歳でローンをかえし終えた。

メッセージ

船舶職員の平均年齢が上がっています。
若い人の力をお貸しいただきたい。
興味のある方は船内見学にいらして下さい。